

障がいを持った方々と高齢者との交流の場づくりプロジェクト

1, 実施場所と開催プログラム

・大阪市教育会館

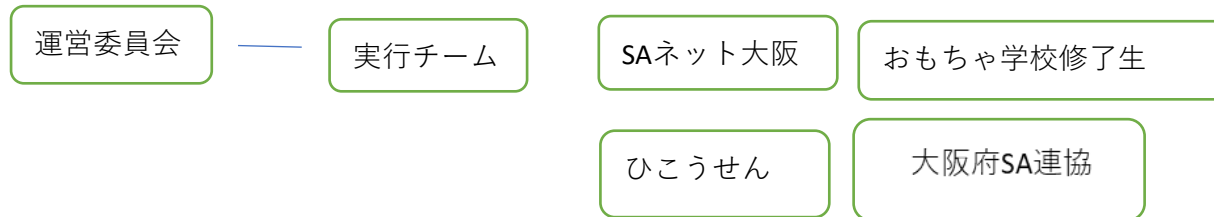
ボッチャ大会 教育会館で就労支援の団体と生涯学習を行っている高齢者との交流をボッチャ大会を通して実施する。

手作り工作おもちゃ教室 ボッチャ大会と同様のメンバーで「おもちゃ作り講座」の開催をし参加者の交流を図る。

2, プロジェクトの実施体制

SAネット大阪・大阪府SA連協・ひこうせんで運営委員会を結成

実施にあたってはプロジェクトマネージャーの元に実行チームを結成し実行する。



3, 参加団体

NPO法人ひこうせん 就労継続支援B型で20数名の利用者の方の自立と就労機会を提供している事業所

3, 万博レガシーの継承

SAネット大阪は万博共創プログラムに参画、気運醸成プロジェクトに取り組んだ。万博との関わりを通してそのレガシーを引き継ぐ必要を感じる。本プロジェクトに於いても様々な環境で生活する者同士の交流の実施により、万博の理念「命をつなぐ」を継承し、それぞれが現在於かれている状況は違うものの、その置かれた環境を理解し、相互の交流を図る。

高齢者には本プロジェクトにおいて、活躍の場づくりを行い、障がいのある方々には高齢者との交流を通して、まずは楽しんで貰う事が第一で、第2には実社会との触れあい体験の一つにして欲しい。

交流プロジェクト・事業モデルイメージ図

